# 代の意思与国一人

CO·OP 岡山県生活協同組合連合会 TEL: 086-230-1315



### 会員生協トピックス

### おかやまコープ

# ≪平和のひろば2025を開催 想いをつなぐ 今 継承のとき≫

7月26日、「想いをつなぐ 今 継承のとき」をテーマにオルガホールで「平和のひろば2025」を開催、220人の参加がありました。

ノーベル平和賞受賞式に日本被団協代表団の一員として最年少で出席された林田光弘さんの講演や山陽学園中学校・高等学校JRC部による被爆者の体験をもとにした紙芝居などが行われ、"平和のためにすべきこと""自分自身にできること"などを考える時間となりました。



林田光弘さん講演「長崎が最後の被爆地であり続けるために」



山陽学園中学校·高等学校 JRC部の紙芝居



当日のようすは こちらから (YouTube)

# 《「おりづる平和新聞」作成 子ども平和新聞プロジェクト》

おかやまコープは、被爆・戦後80年の年に、戦争体験者が高齢化する中で次世代が戦争の歴史を学び想いを継承していくため、「子ども平和新聞プロジェクト」に取り組みました。

山陽新聞社のご協力のもと、参加した小・中学生8名の子ども記者が「岡山空襲」をテーマに岡山城周辺の戦跡めぐりや岡山シティミュージアムの「第48回岡山戦災の記録と写真展」を取材し、「おりづる平和新聞」を作りました。

出来上がった新聞は、「平和のひろば2025」で来場者に配布し、多くの方に手に取ってもらいました。



おりづる平和新聞は おかやまコープHPで ご覧いただけます



展示室で学芸員の方(右)の説明を聞く子ども記者



完成した新聞記事を手にする子ども記者

### **倉敷医療生協**

# ≪被爆80年 平和の取り組み≫



倉敷医療生活協同組合の源平支部・矢掛支部では、核兵器の廃絶・恒久平和の実現、日本政府は「核兵器禁止条約署名・批准を」を訴え、8月6日の8時15分より藤戸寺(倉敷市)と大通寺(矢掛町)で「鐘つき行動」や黙祷・平和への思いの交流などに取り組みました。

会場には医療生協の組合員と地域住民が集い、 願いが込められた千羽鶴も飾り付けられました。

大通寺では、ケーブルテレビ局の取材もあり、被爆80年平和の取り組みとして報道されました。

◀藤戸寺(倉敷市)

大通寺 (矢掛町)



### 岡山医療生協

# ≪「平和のつどい 夏」を開催≫

7月19日(土)午後、「平和のつどい 夏」を開催し84名が参加しました。

つどいでは、それぞれの体験者の平和への思いを伝えていただきました。平和の紙芝居では、組合員さんの 満州からの引き揚げ体験を元に高島支部で作られたものを上演し、戦争がもたらした悲惨さを伝えられました。

岡山空襲を体験した大森さんからは、体験者として「同じ過ちを繰り返さない」「平和の世でなければいけない」と平和の大切さが訴えられました。

蝦名宇摩さんは2011年3月の福島原発事故による放射線の影響を恐れ、 岡山県へ移住して来られました。自身の体験から、子どもたちにも核兵 器の怖さや戦争の恐ろしさを伝えていくことの大切さを伝えられました。

紙芝居、体験談、そして音楽とそれぞれの伝え方で「反戦」と「平和」 への思いを綴り、表現していただきました。

戦後80年、戦争の歴史と平和活動を引き継いでいくことの大切さを改めて認識し、ひとりひとりが行動できる運動へ広げていきたいと思います。



### 津山医療生協

# ≪水爆実験ひばく漁船「第五福竜丸」を見てきました≫

戦後80年の今年、東京夢の島にある第五福竜丸展示館を訪れました。かつてビキニ環礁でのアメリカの水爆 実験により被ばくした漁船「第五福竜丸」の実物が保存・展示されている施設です。



第五福竜丸

展示には「死の灰」や、乗組員たちが受けた被害や被ばくして 補償金を受け取ったために差別され身を隠すように転居した話な どのパネルがたくさんあり、亡くなった久保山愛吉さんはもちろん、広範囲で大変な被害を受けた人々がたくさんいることを知り 胸が詰まりました。

第五福竜丸事件はあまり知られていませんが、こうした歴史に触れ核兵器の非人道性を多くの人に知ってもらいたい、そして世界で二度と核兵器が使われないよう人類は核兵器廃絶に向かわなければならないと感じました。 (津山医療生協保健組織委員長)



放射性降下物「死の灰」

### 岡山県学校生協

# ≪モニター組合員交流会を開催しました≫

2025年7月19日、おかやま西川原プラザにてモニター組合員交流会を開催し、17名が参加しました。学校

生協の事業活動や共同購入商品について、各職場の状況を確認し、利用拡大に向けた課題への対応策や推し商品について幅広い提言をいただきました。また、「IYC2025(国際協同組合年)」に関連し、協同組合のアイデンティティならびに県内協同組合企画の記念講演を紹介しました。





# ≪7月30日開催の「育休カフェ」に参加しました≫

顔の見える関係づくりに向けた広報活動として、岡山県教職員組合主催の「第1回育休カフェ(おうちで育

休カフェ)」に参加しました。この取り組みは、育休中の方、これから育休をむかえる方を対象に、育児に関わる制度や育休後の職場復帰について情報提供を行うもので、2010年度から続いています。学校生協からは、生協の仕組みや組合員のメリットについて紹介をしました。第2回は対面形式で9月4日に開催しました。





### こくみん共済 coop 岡山推進本部(岡山県労済生協)

# 《岡山県労働者共済生活協同組合 第68回通常総代会および こくみん共済 coop 岡山推進本部 第8回組合員代表者会議を開催≫

2025年7月30日(水)に岡山コンベンションセンター(岡山市北区)において、「岡山県労働者共済生活協同組合 第68回通常総代会」および「こくみん共済 coop 岡山推進本部 第8回組合員代表者会議」が開催されました。

総代・組合員代表者数143名(本人出席93名、書面議決書49名、委任状出席1名)出席のもと開催され、審議の結果、提案された議案・議事に関してすべてが採択され、盛会のうちに閉会することができました。

2025年度は「中経2025~変革と創造~」の最終年度となっています。日常から加入・更新・変更・共済金請求等のあらゆる組合員接点において、「漏れなく齟齬なく丁寧に、心を込めて共済金をお届けしたいとの思い」を実感いただける体験への変革と創造に挑戦していきます。





### 三井造船生協

# ≪くらしの助け合いの会「ふれあいサロン」開催≫

7月28日(月)本部店組合員集会室にて「ふれあいサロン」が開催されました。玉野市役所職員の方を講師にお迎えし、出前講座「マイナンバーカードについて」を参加者17名が受講しました。

マイナ保険証の使い方や、有効期限を迎える健康保険証とその代わりとなる資格確認証について、また今年

3月から免許証と一体化となったマイナ免許証についてもお話がありました。質疑応答では、カードの紛失やその後の再発行、暗証番号を忘れた場合やカード更新の手続きなど、様々な質問に分かりやすく答えていただき、大変有意義な時間となりました。



### グリーンコープ生協おかやま

# ≪倉敷センターOPENイベントを開催≫

倉敷に新たな配送センターが誕生しました。8月3日(日)にオープンイベントを開催。県内の生産者をお招きし、試食あり・直売ありのお披露目会を行いました。クイズラリーガラポン抽選では、せっけん運動をはじ

めとするグリーンコープの取り組みをクイズ形式で伝え、参加者には豪華抽選会 をお楽しみいただきました。行事等で利用する託児室に木のおもちゃを準備し、 木育の取り組みも行っています。









### 岡山大学生協

# ≪岡山大学オープンキャンパス開催≫

8月7日(木)~10日(日)にかけて「岡山大学オープンキャンパス2025(来学方式)」が開催されました。

連日の猛暑のなかでしたが、岡山大学生協学生委員会C.C.C!のメンバーが、岡山大学入試課と共同で「学生相談会ブース」、「お部屋探し相談ブース」

を設置するとともに、駅や学内での道案内を行い、生協の 資料も6,000部近く配布しました。

今年はガラポン抽選会も開催し、多くの高校生にご参加 いただきました。



学生相談ブース



ガラポン抽選会

### 就実生協

# 《大盛況!ガラポン抽選会に837名が参加》

就実生協学生部seedS主催で、生協店舗1,500円分のお買い上げレシートで参加できる抽選会を全10日間に わたり開催しました。SNSや店頭チラシなどの事前告知の強化、景品に生協利用券や雑貨などを取りそろえた 結果、837名もの方にご参加いただき、例年を大きく上回る盛況ぶりとなりました。しかも、参加された方全 員が必ず景品を手にされ、大変ご満足いただけるイベントとなりました。

実施期間中は、スタッフが積極的に呼びかけを行うなどもして、日ごとに列ができるほどのにぎわいを見せ、生協の魅力を再発見していただける機会となりました。今回の成功を弾みに、ますます活気を増している seedS のこれからの活動に、どうぞご注目ください。





### 岡山県生協連 第66通常総会 開催報告

6月24日(火)、オルガホールにて、岡 山県生活協同組合連合会第66回通常総会が 開催され、代議員総数46名中46名(実出 席35名、書面出席11名)が出席、11会員 生協中11会員が出席し、2024年度事業報 告・決算、2025年度事業計画・予算、役



員選任、役員報酬上限決定の4議案全てが賛成多数で可決されました。



開会にあたり、平田昌三会長理事から挨拶があり、激甚化する自然災害に生協が役割発 揮してきたこと、戦後80年の年に平和に力を入れたいこと、合わせて婦人参政権も80年の 節目であることに触れました。改めて平和や権利は主張し続けないと続かないことを認識 し、国際協同組合年を機に、生協間の連帯と地域とのつながりを追求していきましょう、と 呼びかけました。

来賓として、岡山県県民生活部くらし安全安心課課長 大村伸枝様、日本生 協連中四国地連事務局長 岡崎英輝様にお越しいただき、伊原木県知事からの メッセージと祝辞をいただきました。





大村課長

岡﨑事務局長

議案の一括提案後の議案討論では、3名の代議員から、学生による運営、地 域団体との協働、平和の取り組みについて発言がありました。

- 就実生協 藤田 理緒さん 「就実生協活動報告By就実生協 s e e d S 」
- おかやまコープ 能勢 幸子さん 「おかやまコープ『常設型フードドライブ』の取り組み報告」
- 倉敷医療生協 青木 裕人さん 「日本国憲法第九条の碑建立とその後の取り組みについて」



藤田さん



青木さん



能勢さん

総会終了後に第1回理事会が開催され、新たな代表理事会長理事として田中照周理事が 就任したこと、副会長理事と常務理事の紹介がありました。

退任した平田前会長には花束が贈呈され、平田前会長からは、コロナ禍で大きな影響を 受けた生協に対し生協間で支援しようという活動が印象的だった、との挨拶がありました。

←新体制を発表する田中新会長

議案の

第1号議案 2024年度事業報告書および決算関係書類承認の件

第2号議案 2025年度事業計画および予算決定の件

第3号議案 役員選任の件

第4号議案 役員報酬上限決定の件

賛成多数で可決 賛成多数で可決 賛成多数で可決 賛成多数で可決

### ≪役職員学習会≫「消費者問題の新たな局面とリスク、その対応について」

総会終了後、特定非営利活動法人 適格消費者団体 消費者ネットおかやまの 理事・事務局長の赤澤 佳世子氏による学習会を行いました。AIによる情報収集

など急激に変化するネット広告の動向や特殊詐欺被害額の急増、 消費者法制が弱い日本が世界中からターゲットにされているこ と、などが紹介され、生協の力で学習を広め、発信力を高めるこ とで消費者の未来を明るくすることにつなげようという、期待の メッセージが送られました。





# 2025年度消費者月間講演会を開催しました

6月7日(土)、消費者ネットおかやま通常総会終了後、岡山県消費者団体連絡協議会との共催、岡山県の後援で2025年度消費者月間講演会が岡山国際交流センターとオンライン配信にて開催され、63人が参加しました。



### 岡山県からの報告

岡山県消費生活センター所長 龍田 裕典さんより、暗号資産や投資案件、ロマンス詐欺などの被害金額が急増していることや、その対策などが報告されました。

### 講演会:「クリック一つで人生が変わる?ネット広告の光と影」

日本アフィリエイト協議会代表理事の笠井北斗氏から、ネッ 氏 ト広告の本来の有用性、一方、それがさまざまな手口で悪用さ

れている実態、特にSNSから悪質広告への誘導や、AIを使ったより巧妙な手口などが紹介されました。

そのうえで、この学習会の参加報告、行政からの注意喚起、などを消費者から積極的にネット上に発信することは、AIに対し「岡山はターゲティング広告の対象からは外そう」と思わせることにつながる、という対策も提示されました。



笠井氏

### パネルトーク:「ネット広告を読み解く力とは?・・・消費者目線でチェックする」

講演を受けて、パネルトークを実施しました。進行役を消費者ネットおかやまの片岡弁護士、パネラーとして講師の笠井氏、消費生活センター相談員、ノートルダム清心女子大学の学生と担当教授を招き、消費生活センターでの相談の実態からの意見や学生のネット事情、大学での消費者教育などについて意見を交わしました。



ノートルダム清心女子大の学生は、昨年度消費者ネットおかやまの「ネット広告表示パトロール」活動にも参加していただいており、そこでの取り組みや小学生への啓発ツールのアイデアなどの紹介もありました。

# [見守りカアップ講座]下期講座募集中!

消費者ネットおかやまでは、2025年度も岡山県の委託事業「見守り力アップ講座」を受託し、消費者被害にあわないための学習と、見守り活動の前進や見守りネットワーク構築に向けて県内各地で講座を開催しています。下期(2026年2月末まで)にまだ枠があります。



組合員活動、地域での集まり、高齢者対象の会合、研修会の場などに1時間~1時間半程度、講座の開催をしてみませんか? 開催のお問い合わせは消費者ネットおかやま事務局まで。 講座の詳細、申込書は下の二次元バーコードから。





# 「被爆者が描いた原爆の絵碑」建立に寄付、 8月6日を前に除幕式が行われました。

広島平和記念資料館には、生き残った被爆者が渾身の思いを込めて描いた絵が約4,000枚保存されています。 広島ではこれらの絵を陶板に焼き付けて「街角に返す」取り組みが行われてきましたが、しばらく休止となっていました。被爆80年を機に全国の生協に募金の呼びかけがあり、岡山県生協連も寄付をし、新たに2つの絵碑が建立されることになり、そのうちの一つ(第11号碑)が7月22日に完成しました。

原爆ドームを対岸に望む河川敷に建てられた碑は小さな4枚の絵ですが、核兵器廃絶と世界平和の実現に向けて、大きなメッセージとなることを願います。



広島市松井市長、呼びかけ人の広島県生協など、除幕式参加者



被爆者や2世の方、被爆体験伝承者などによる11号碑の絵

# 「つながる力で能登を笑顔にアクション」に参加

9月2日(火)~3日(水)、全国の生協役職員や組合員理事約180名が集い、石川県で能登半島地震・豪雨災害支援の活動の交流と被災地の現状を知るための被災地訪問研修が開催され、おかやまコープから4名と岡山県生協連役員1名が参加しました。

活動交流では、生協の他、一緒に被災地支援に入った社会福祉協議会やNPOなど多様な立場からの報告があり、それを受けて参加者同士で学んだことの交流が行われました。全体懇親会では、被災者でもあるピアニ



ストの西村広文さんによるライブで、音楽が人をつなげる力に魅了 された一幕もありました。

翌日はバスに分乗して様々な方面へ被災地の今を視察。道路の凹凸やまだとれないブルーシート、自然の造形を変えてしまうほどの地震の威力に圧倒されながら、それぞれのできることで息の長い支

援が必要であるこ との思いを新たに しました。





漁港だったところが隆起して草地に

### 気軽に取り組んで生活習慣の見直しと、健康づくりを!

# 「ヘルスチャレンジ2025」に参加しよう!



日々のくらしで、何か健康に注意しながら過ごしていますか? 「ヘルスチャレンジ」は食生活や運動、早寝早起き、歯磨きなど、ちょっ とした生活の中の習慣の工夫を30日間続けることで、日ごろの生活習慣 や健康について見直すきっかけを提起するものです。

5つのコースから1つを選んで、

30日間(連続でなくてもよし)チャレンジ!



●チャレンジしたら、インターネット または「報告はがき」で結果を報告♪ (11月30日まで)

今回のおすすめコースは「お口のコース」。歯と口のケアは、 虫歯や歯周病予防だけでなく、全身の健康にもつながる大切 な習慣です。これを機にぜひ見直しをしてみましょう。

- ① お口のコース
- ② 健康的な食生活コース
- ③ 気軽に運動コース
- 4 私の健康コース
- ⑤ キッズコース



※結果報告いただいた方の中から 抽選で600名に

「歯科医が選んだ 『はみがきセット』」を プレゼント!!



詳細は生協から配布のパンフレットやチラシ、 または右の二次元バーコードからご覧ください。



Check-Up

### 第38回岡山県消費者大会のご案内

### 《記念講演》

# 南海トラフ巨大地震に備える ~「孤立する」岡山で どう生き延びるか?

比較的地震が少ない岡山に住む私たちにとって、南海トラ フ地震は確実に訪れる大きな災害です。その発生メカニズム と被害想定、岡山で想定される事態、などを学び、何を備え、 どんな心構えでどう対処すればよいか、を学びます。

- 10月10日(金) 13:00~15:00(終了予定)  $\boldsymbol{\mathsf{B}}$
- 場 オルガホール (岡山市北区奉還町1-7-7) 会
- 加 会場参加(託児はありません)または オンライン参加

申込乄切 9月30日(火)

申込方法 所属団体・生協へ申込いただくか、右の二次元バーコードより お申込みください。

# 想定震度

## プログラム

13:00 13:10 記念講演 団体活動報告 14:40 15:00





木村 玲吹 さん